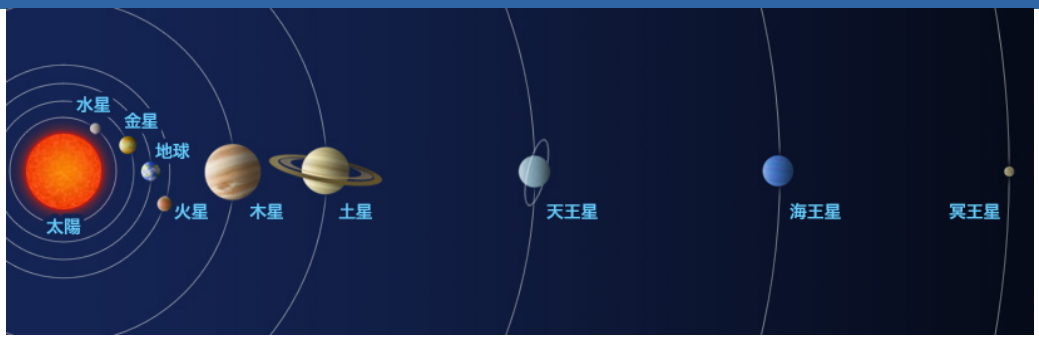
# 中学受験・理科 天体の基本

太陽系の惑星／恒星・惑星・衛星／地球の自転と公転

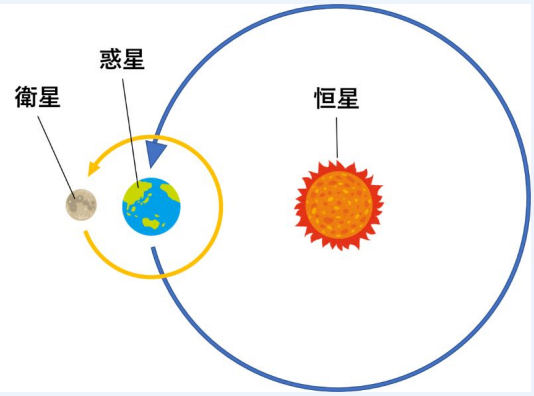
## 1 地球は、太陽から３番目の惑星




太陽から近い順： 水星 → 金星 → 地球 → 火星 → 木星 → 土星 → 天王星 → 海王星

太陽のまわりを回る８つの天体を「惑星」といいます。地球は太陽から３番目です。※冥王星は現在、惑星ではなく「準惑星」に分類されます。

## 2 恒星・惑星・衛星の違いを説明できる？

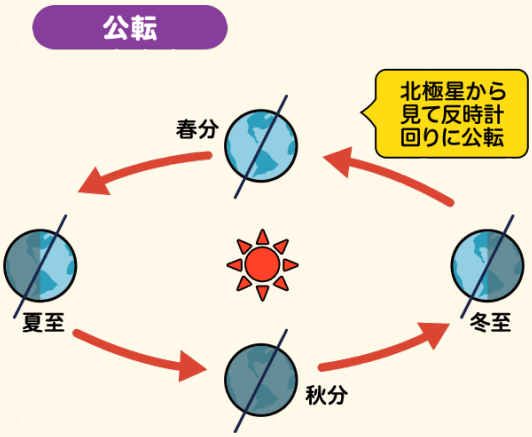



恒星：自ら光り輝く天体。例：太陽
惑星：自ら光らず、恒星のまわりを回る天体。例：地球




衛星：自ら光らず、惑星のまわりを回る天体。例：月
覚え方：太陽＝恒星／地球＝惑星／月＝衛星

## 3 地球の自転と公転は反時計回り




**自転（じてん）**
地球が地軸を中心に、約１日に１回転すること。

**公転（こうてん）**
地球が太陽のまわりを、約１年で１周すること。

**大切：北極側から見ると、地球の自転も公転も反時計回り。**

自転 → 昼と夜ができる
公転 → 季節の変化に関係する

**ここは必ず暗記！ 地球は太陽から３番目／太陽は恒星・地球は惑星・月は衛星／自転も公転も北極側から見て反時計回り**